

令和 7 年度  
メッセピア受変電設備改修工事

図 面 リ ス ト		
図面番号	図 名	縮尺（A 1）
E-0 1	特記仕様書（1）	N. S
E-0 2	特記仕様書（2）	N. S
E-0 3	配置図	1／3 0 0
E-0 4	受変電設備 単線結線図（改修前）	N. S
E-0 5	受変電設備 単線結線図（改修後）	N. S
E-0 6	受変電設備 R階電気室平面図・展開図	1／2 0 0, 1／3 0
E-0 7	仮設計画図	1／1 0 0

公益財団法人 燕三条地場産業振興センター

[illegible]

章	項目	特記事項	振振項目
(25)追加特記事項	1 公共事業業務費調査	※ 協力する。	
	2 工事監理方式	共同監理      ・ あり      ※ なし	
	3 適用基準等	・ 営繕工事電子納品要領(案) (国土交通省大臣官庁官庁営繕部営繕計画課監修) ※ 工事進行に:78 (新潟県土木部都市局営繕課作成)	
	4 総合図	※ 作成する      ・ 作成しない	
	5 工事成績評定	受注者は、工事成績評定の対象となる工事施工において、自ら立案し実施した創意工夫や技術力に関する項目、または地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了までに所定の様式により提出することができる。	
	⑥ アスベスト含有の建材	アスベスト含有の建材は使用しない。 ただし、やむを得ずアスベスト含有建材を使用する場合は事前に監督官と協議を行うこと。	
	7 中間技術検査	低入札価格調査基準価格を下回った額で契約となった場合は、中間技術検査を1回実施する。 検査時期については、工事現場着手前に監督官と協議すること。	
	⑧ その他	※ 仮設、施工方法その他工事的物品物を完成させるために必要な一切の手段については設計図書に特段の定めがある場合を除き、受注者がその責任について定める。 ※ 本工事は法令その他別に定めのあるもののほか、質疑回答書、現場説明書、特記仕様書、図面、標準仕様書並びに発注者の指示に従い、定められた工期限内に完了するものとする。 なお、設計書の数量は参考数量とする。 ※ 本工事の施工する時期及び時間帯は、事前に施設、所管課及び監督官と十分に協議を行い、施工する。 ※ 別契約の施工上、密接に関連する工事については、監督官の調整に協力し、当該工事関係者とともに、工事全体の円滑な施工に努める。	

＜表－1＞ 設計用標準水平震度					
設置場所	機器種別	「官庁施設の総合耐震・対津波計画基準及び同解説 令和3年版」建築設備の耐震設計による			
		・ 特定の施設（ ・ 甲類 ・ 乙類 ）		○ 一般の施設（ ○ 乙類 ）	
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階 屋上及び塔屋	機 器	2. 0	1. 5	1. 5	1. 0
	防振支持の機器	2. 0	2. 0	2. 0	1. 5
中間階	機 器	1. 5	1. 0	1. 0	0. 6
	防振支持の機器	1. 5	1. 5	1. 5	1. 0
地下・1階	機 器	1. 0	0. 6	0. 6	0. 4
	防振支持の機器	1. 0	1. 0	1. 0	0. 6

重要機器： ○ 配電盤 ・ 発電装置 ・ 直流電源装置 ・ 交流無停電電源装置  
・ 交換機 ・ 火災報知受信機 ・ 中央監視装置 ・

上層階の定義： 2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階とする。

・ 石 綿 特 記 事 項	1 石綿含有建材の処理	※建築物の解体工事、アスベスト除去について、以下の基準を適用する。 ・建築物等の解体等の作業及び労働者が石綿等にはく露するおそれがある建築物等における業務での労働者の石綿ばく露防止に関する技術上の指針（令和2年9月8日付け 技術上の指針公示第22号） ・建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル 令和3年3月（厚生労働省、環境省） ・新石綿技術指針対応版 石綿粉じんへのばく露防止マニュアル（建設業労働災害防止協会）	
	2 石綿含有吹付け材の除去	除去工法 ※改修標準9.1.3による。	[9.1.3]
	3 石綿含有保温材等の除去	除去工法 ※粉じん飛散抑制剤等による湿潤化の後、手ばらして行う。 ・掻き落し・破砕・切断等による除去を行う。 ※9.1.3 [石綿含有吹付け材の除去]により、作業場を隔離する。	[9.1.4]
	4 石綿含有成形板等の除去	石綿含有成形板の種類 ※図面指示による ※アスベスト含有が疑われる建材があった場合は速やかに監督員と協議すること。	[9.1.5]
	5 石綿含有仕上塗材の除去	除去工法 ※改修標準9.1.6による。	[9.1.6]
	6 除去した石綿等の処分等	除去した石綿等の処分 ※各種廃棄物分類に応じた最終処分場で埋立処分 ・中間処理 ・アスベストの中間処理に適する溶融施設において溶融処理 ・大臣認定を受けた無害化処理施設において無害化処理	[9.1.3～9.1.6]
	7 分析調査	※定性分析（JIS A 1481-1法） ・試料採取数：以下の部位については分析調査済 第二中学校 校舎棟 外壁吹付け材 _____ _____ _____ ・調査結果により含有が確認された場合は、速やかに監督員と協議すること。	結果：石綿含有

	<p>また、引張強度の確認試験については次による。</p> <p>( )</p> <p>(2) あと施工ﾌﾟﾗﾝｸについては機械設備工事標準図(施工19)による。</p> <p>(3) 穿孔作業には、専用ﾄﾞﾚﾙ、振動ﾄﾞﾚﾙやﾊﾝﾃﾞﾙﾄﾞﾚﾙ等を使用し、必要埋設深さを確保するため、穿孔深さのﾄﾞﾚﾙへの表示やｽﾄｯﾊﾟｰ付きﾄﾞﾚﾙの使用等を行う。</p>
<p>2 重要機器用の あと施工ﾌﾟﾗﾝｸ</p>	<p>(1) 重要機器の耐震固定等には使用するあと施工ﾌﾟﾗﾝｸは金属拡張ﾌﾟﾗﾝｸ又は接着系ﾌﾟﾗﾝｸとし、耐震計算にて選定を行う。</p> <p>(2) 金属拡張ﾌﾟﾗﾝｸの仕様は、次による。</p> <p>(ｱ) 金属拡張ﾌﾟﾗﾝｸは、(社)日本建築あと施工ﾌﾟﾗﾝｸ協会の金属系あと施工ﾌﾟﾗﾝｸ品質性能判定表の性能を満足する製品とする。</p> <p>(ｲ) 金属拡張ﾌﾟﾗﾝｸのﾜｯｼ方式は、図示による。図示がなければ、本体打込み式とする。</p> <p>(ｳ) 金属拡張ﾌﾟﾗﾝｸ本体の径及び埋め込み深さは、図示による。</p> <p>(ｴ) ｽﾃｰﾌﾞ筋の種類、径及び長さは図示による。</p> <p>(3) 接着系ﾌﾟﾗﾝｸの仕様は、次による。なお、次により施工が困難な場合は、監督員と相談すること。</p> <p>(ｱ) 接着系ﾌﾟﾗﾝｸは、(社)日本建築あと施工ﾌﾟﾗﾝｸ協会の接着系あと施工ﾌﾟﾗﾝｸ品質性能判定表の性能を満足する製品とする。</p> <p>(ｲ) 接着系ﾌﾟﾗﾝｸは、ｶﾞｼﾞﾙ型とし、接着剤の材質及びｶﾞｼﾞﾙの種類は図示による。</p> <p>(ｳ) 接着系ﾌﾟﾗﾝｸの埋込深さ及び許容引張荷重については、機械設備工事標準図(施工19)による。</p> <p>(4) あと施工ﾌﾟﾗﾝｸの施工には、工事内容に相応した施工の指導を行うあと施工ﾌﾟﾗﾝｸ技術管理士又は主任技士を置く。</p> <p>(5) あと施工ﾌﾟﾗﾝｸ作業における技能者は、あと施工ﾌﾟﾗﾝｸ工事の施工に関する十分な経験と技能を有する主任技士又は第1・2種あと施工ﾌﾟﾗﾝｸ施工士とする。</p> <p>(6) あと施工ﾌﾟﾗﾝｸの撤去は、専用の工具を使用し、構造物に影響を与えないようにすること。</p>

＜表－3＞ 用語の説明

(1) 「撤去」とは、既存物を壊し取ること。

(2) 「取外し」とは、再使用を考慮して、丁寧に外すこと。

(3) 「撤去・新設」とは、既存物を撤去し、新たな物を設置すること。

(4) 「取外し・再取付」とは、既存物を取外し、同じ物を取付けること。 [1-1.4.3]

(5) 「備品移動」とは、工事の施工に支障となる備品を一時的な場所に保管し、

工事終了後に元の場所に戻すこと。

＜表－４＞ 発生材の処理等

１．再生資材の利用

下着資材の使用に際し、再生資材を利用すること。

再 生 資 材 名	規 格	使 用 箇 所	再資源化施設名・所在地	備 考

２．建設発生土の利用

盛土等に使用する発生土は、下表の工事からの建設発生土を利用すること。

発 注 機 関	工 事 名	発 生 場 所	施工会社名・連絡先	備 考

３．建設発生土の搬出

工事の施工により発生する建設発生土は、下表の場所へ搬出すること。

受入工事名／施設名称	工事場所／施設所在地	連 絡 先	仮 置 場 所 の 有 無	備 考

4. 建設廃棄物の搬出			
工事の施工により発生する廃棄物は、下表の場所に搬出するものとし精算している。			
搬出する廃棄物名	金属くず	混合廃棄物	絶縁油
処理施設名称	株式会社	株式会社	株式会社
施設所在地	新潟市南区字東茂場2161-1	新潟市南区字東茂場2161-1	新潟市南区字東茂場2161-1
連絡先	025-375-5108	025-375-5108	025-375-5108
備考			

上表は精算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。なお、受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の要しない。

ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

5. 建設リサイクル法の対象建設工事において、特定建設資材廃棄物の再資源化率が完了したときは、同法第18条に基づき再資源化等完了報告書を提出すること。

6. 自ら産業廃棄物を運搬・処分する以外は、委託契約書の写しを提出すること。

7. 協議について

建設工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、上記の指定や条件によりがたい場合は、速やかに監督員に報告し、協議すること。

<表-5>工事区分表

注) 原則○印を適用する。

ただし、複数記載してある項目についての区分はその項目を必要とする施工者に適用する。

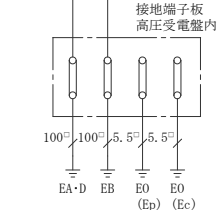
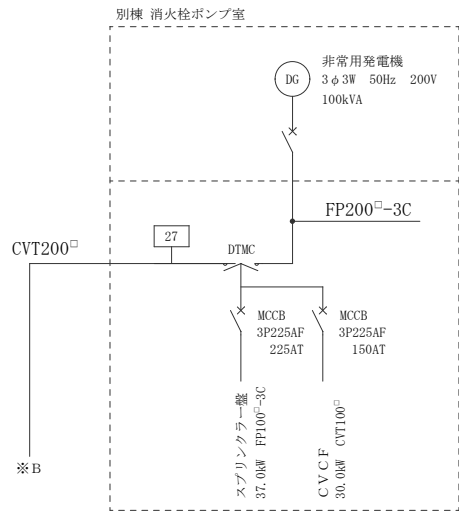
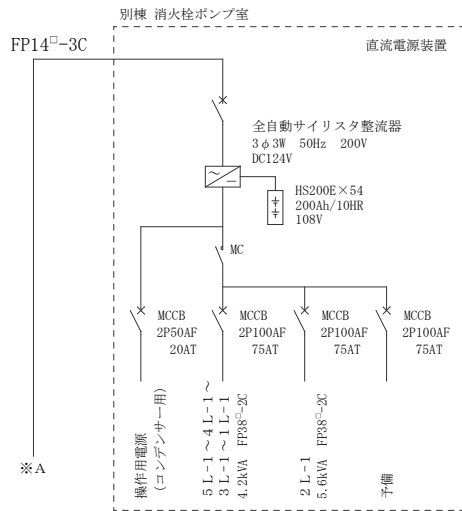
項 目	確 保	安 全	昇		備 考	
躯体関係						
1. RC造（梁・壁・床）の貫通孔・開口部	貫通ジグ・材及び取付け	○	○	○	○	
	補強を要する型枠材及び取付け	○				
	補強を要しない型枠材及び取付け	○	○	○	○	防火区画、防煙区画
	貫通孔・開口部の墨出し	○	○	○	○	防火区画、防煙区画
	貫通孔・開口部の補強	○				
2. S・SRC造及び貫通口	ジグ・型枠の穴埋め	○	○	○	○	
	S・SRC貫通縦管縦管ジグ・補強	○				
	使用されたジグの穴埋め	○	○	○	○	
3. 設備機器の基礎	予備ジグの穴埋め	○	○	○	○	
	建築設計図に記入のあるもの	○				
	案内の基礎（建築設計図に記入のないもの）	○	○	○		
	屋外・屋上の基礎	○				
	屋上基礎で押さえコブツカしない軽微なもの	○	○	○		
	換気取付け用70カ・桟台	○				
	屋内受水パイプ用の基礎	○				
仕上り関係						
軽鉄天井・壁下地	補強を要するボードの切り込み及び下地の補強	○				
	補強を要しないボードの切り込み		○	○		
	開口部の墨出し		○	○		
電気関係						
電気配管配線	機器付属の制御盤以降の配管配線（接地線共）		○	○		二次側

機器取付高は、下表を標準とする。ただし、監督員の指示により変更することがある。			
名称		測点	取付高 (mm)
電力共通	取引用計器	地上 - 上端	※ 2,000
	引込開閉器	〃	※ 1,800
電灯	分電盤	床上 - 中心	※ 1,500 (上端1,900以下)
	タンブラスイッチ (一般)	〃	※ 1,300
	〃 (身障者用)	〃	※ 900～1,000
	コンセント (一般)	〃	※ 300
	〃 (和室)	〃	※ 200
	〃 (台上)	台上 - 中心	※ 150
	ブラケット (一般)	床上 - 中心	※ 2,100
	〃 (踊場)	〃	※ 2,500
	〃 (鏡上)	鏡端 - 中心	※ 150
	〃 (浴室)	床上 - 中心	※ 天井高×0.9
	非常照明器具用遮断器	-	※ 1,200
	避難口誘導灯	床上 - 下端	※ 1,500以上
	廊下通路誘導灯	床上 - 上端	※ 1,000以下
動力	壁掛型制御盤	床上 - 中心	※ 1,500
	手元開閉器	〃	※ 1,500 (上端1,900以下)
	操作スイッチ・押ボタン	〃	※ 1,300
電話	室内端子盤	床上 - 下端	※ 300
	中間端子盤	床上 - 中心	※ 1,500
	保安器箱	〃	※ 天井高×0.9
	壁掛位置ボックス (一般)	床上 - 中心	※ 300
	〃 (和室)	〃	※ 200
時計	壁掛形観時計	床上 - 中心	※ 1,500 (上端1,900以下)
	子時計	〃	※ 天井高×0.9
拡声	壁掛形スピーカー	床上 - 中心	※ 天井高×0.9
	壁付音量調整器	〃	※ 1,300
表示・電鈴	表示盤	床上 - 中心	※ 天井高×0.9
	壁付発信器	〃	※ 1,300
	ブザー・ベル	〃	※ 天井高×0.9
	押ボタン (一般)	〃	※ 1,300
	〃 (身障者用)	〃	※ 900～1,000
インターホン	壁付インターホン	床上 - 中心	※ 1,300
	身体障害者用	〃	※ 1,000
	壁付位置ボックス (一般)	〃	※ 300
	〃 (和室)	〃	※ 200
テレビ	機器収容箱	床上 - 中心	※ 1,500
	テレビアウトレット (一般)	〃	※ 300
	〃 (和室)	〃	※ 200
火災報知器	受信機・副受信機	床上 - 操作部	※ 800～1,500
	専用総合盤	床上 - 中心	
	発信器	〃	
	ベル	〃	2,300
	消火栓・表示灯	〃	※ 2,100
	試験器	〃	※ 1,500
ガス警報器	LPGガス用	床上 - 上端	※ 300以内
	都市ガス用	天井面 - 下端	※ 300以内

資 質		公益財団法人 燕三条地場産業振興センター	 株式会社 J・ツカサ設計 〒950-0900 新潟県新潟市中央区八千代1丁目3番20号302 TEL 025-384-4216 / FAX 025-384-4416						工事名称	メッセピア受変電設備改修工事	年月日	R08.01.09	図面番号	E-02			
				<table><tr><td>番 号</td><td>意 匠</td><td>機 通</td><td>機 械</td><td>電 気</td></tr><tr><td></td><td>作 図</td><td></td><td></td><td>森 野</td></tr></table>	番 号	意 匠	機 通	機 械	電 気		作 図			森 野	図面名称	電気設備工事仕様書（2）	縮 尺
番 号	意 匠	機 通	機 械	電 気													
	作 図			森 野													



太線 (————)	記載、機器・配線は撤去とする。
細線 (————)	記載、機器・配線は既設のままとする。



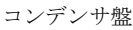
変更		公益財団法人 燕三条地場産業振興センター  株式会社 J・ツカサ設計 〒950-0909 新潟県新潟市中央区八千代1丁目3番20号302 TEL 025-384-4216 / FAX 025-384-4416	工事名称 メッセピア受変電設備改修工事		年月日	図面番号
			図面名称 受変電設備 単線結線図 (改修前)		縮尺 N.S (A3 N.S)	意  機

## 凡 例

太線 (——) 記載、機器・配線は新設とする。  
細線 (——) 記載、機器・配線は既設のままとする。



注記：



	映像サイズ	負荷名	負荷容量	配線用ケーブル
BL1	CVT38°	1 L P-4	kVA 13.0	MCB 3P 100AF 100AT
BL2	CVT38°	1 L P-5	kVA 13.4	MCB 3P 100AF 100AT
BL3	CVT200°	3 L-4	kVA 65.9	MCB 3P 400AF 350AT
BL4	CVT150°×2	調光盤	kVA 100.0	MCB 3P 600AF 600AT
BL5	CVT150°	5 L-1	kVA 31.1	MCB 3P 225AF 175AT
CL6	CVT60°	3 L-2	kVA 24.5	MCB 3P 225AF 150AT
		予備	kVA	MCB 3P 225AF 225AT
		予備	kVA	MCB 3P 100AF 100AT
		DGR電源	kVA	MCB 3P 100AF 15AT
		所内電源	kVA	MCB 3P 100AF 15AT
BL6	CVT200°	1 L P-4 (床電源)	kVA 48.0	MCB 3P 400AF 300AT

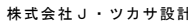
	映像サイズ	負荷名称	負荷容量	記録用磁気器
AL1	CVT150°	1 L-1	kVA	MCB 3P 225A/ 225AT
AL2	CVT250°	2 L-1	kVA	MCB 3P 400A/ 400AT
AL3	CVT150°	3 L-1	kVA	MCB 3P 225A/ 150AT
AL4	CVT200°	1 L P-1 (床電源)	kVA	MCB 3P 400A/ 300AT
		手摺	kVA	MCB 3P 100A/ 100AT
CL1	CVT60°	2 L-2	kVA	MCB 3P 225A/ 125AT
CL2	CVT100°	1 L P-2	kVA	MCB 3P 225A/ 175AT
CL3	CVT200°	1 L-3 ~ 1 L P-6	kVA	MCB 3P 400A/ 300AT
CL4	CVT100°	4 L-1	kVA	MCB 3P 225A/ 200AT
CL5	CVT200°	1 L P-5 (床電源)	kVA	MCB 3P 400A/ 300AT
		屋外トイレ電灯盤	kVA	MCB 3P 100A/ 100AT

映像サイズ	負荷名称	負荷容量	記録用磁気器
AP1	1 L P - 1 (床電源)	kW 100.0	MCB 3P 400AF 300AT
AP2	1 L P - 1	kW 14.3	MCB 3P 100AF 100AT
AP3	空調補機盤	kW 48.3	MCB 3P 400AF 350AT
AP4	5 P - 1	kW 46.0	MCB 3P 225AF 225AT
	予備	kW	MCB 3P 225AF 225AT
	直流電源	kW 10.0	MCB 3P 50AF 50AT
DP1	2 P - 1	kW 41.0	MCB 3P 225AF 225AT
DP2	2 P - 2	kW 41.0	MCB 3P 225AF 225AT
	予備	kW	MCB 3P 100AF 100AT
G1	発電機切替盤	67.0 kW (57.0MVA/30kV)	MCB 3P 400AF 300AT
	予備	kW	MCB 3P 50AF 225AT

幹線サイズ	負荷名称	負荷容量	配線用遮断器
BP1	CT1200 <sup>2</sup>	1 L P-4 100.0 kW (400A)	MCB 3P 400AF 300AT
BP2	CT150 <sup>2</sup>	1 L P-4 53.0 kW (3kW+50kVA)	MCB 3P 225AF 200AT
BP3	CT200 <sup>2</sup>	1 L P-5 100.0 kW (100kVA)	MCB 3P 400AF 350AT
BP4	CT100 <sup>2</sup>	1 L P-5 50.0 kW (50kVA)	MCB 3P 225AF 150AT
BP5	CT100 <sup>2</sup>	1 L P-5 28.0 kW	MCB 3P 225AF 150AT
	予備スペース	kW	MCB 3P 225AF SP

	幹線サイズ	負荷名称	負荷容量	配線用遮断器
CP1	CVT200 <sup>3</sup>	1 L P-2	kW 77.3	MCB 3P 400V 400AT
CP2	CVT100 <sup>3</sup>	1 L P-3	48.5 kW (66.3kVA/2A)	MCB 3P 225V 225AT
CP3	CVT150 <sup>3</sup>	1 L P-6	kW 44.9	MCB 3P 225V 200AT
CP4	CVT38 <sup>3</sup>	ELV N.O. 1	22.0 kW (22kVA)	MCB 3P 225V 125AT
CP5	CVT38 <sup>3</sup>	ELV N.O. 2	22.0 kW (22kVA)	MCB 3P 225V 125AT
CP6	CVT60 <sup>3</sup>	3 P-1	kW 25.8	MCB 3P 225V 150AT
CP7	CVT38 <sup>3</sup>	舞台動力	kW 16.1	MCB 3P 100V 100AT
		予備スペース	kW 22.5V SP	MCB 3P 225V SP

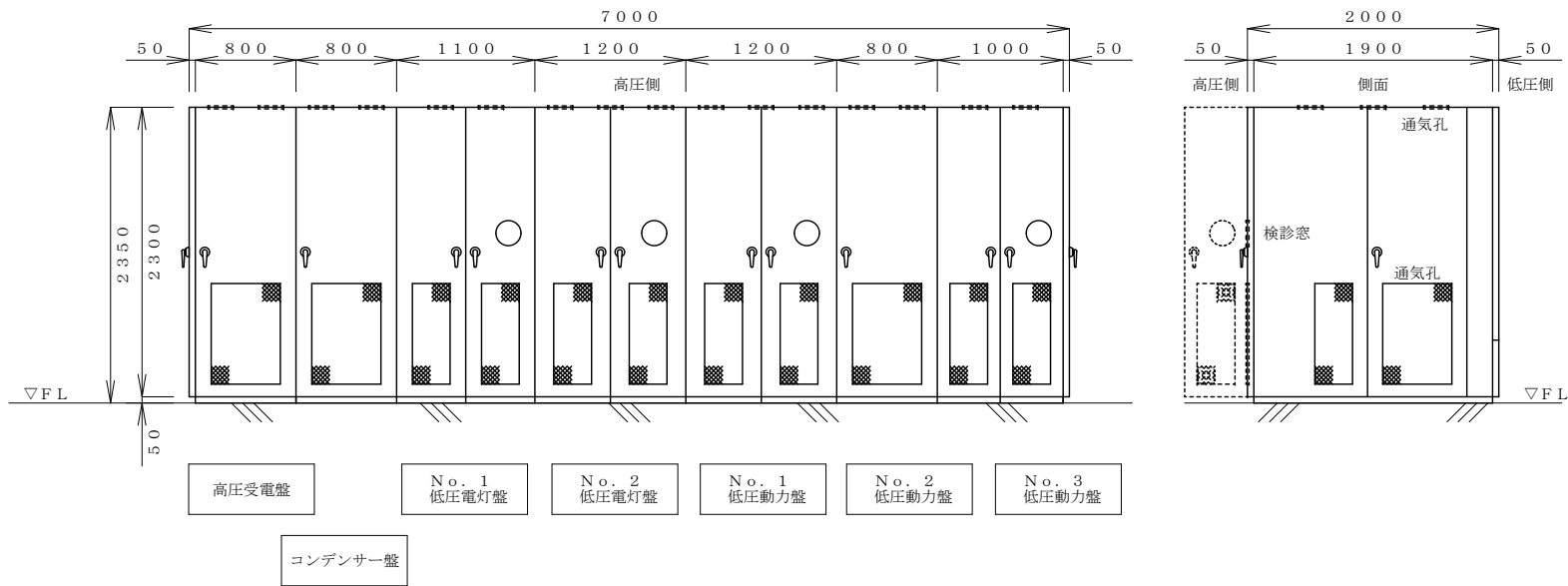
更 度	

公益財団法人 燕三条地場産業振興センター

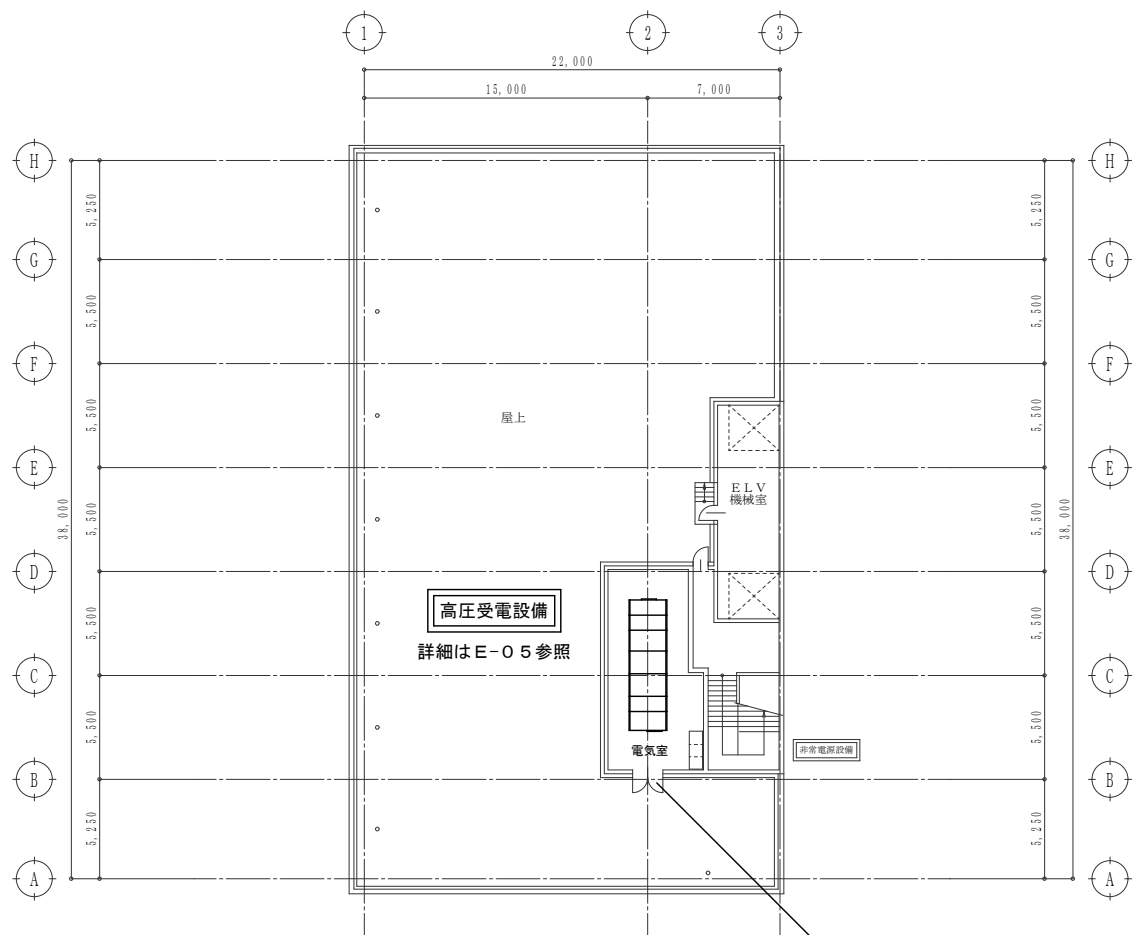
〒950-0909 新潟県新潟市中央区八千代1丁目3番20号302  
TEL 025-384-4216 / FAX 025-384-4416

姓名	桑野	性別	男	年齢	20	学年	高1	部活	野球
身長	175	体重	65	学年	高1	学年	高1	部活	野球
学年	高1	学年	高1	学年	高1	学年	高1	部活	野球
部活	野球	部活	野球	部活	野球	部活	野球	部活	野球

図面名称	縮尺	意	電
受変電設備 単線結線図 (改修後)	N. S. (A3 N. S)	構	機



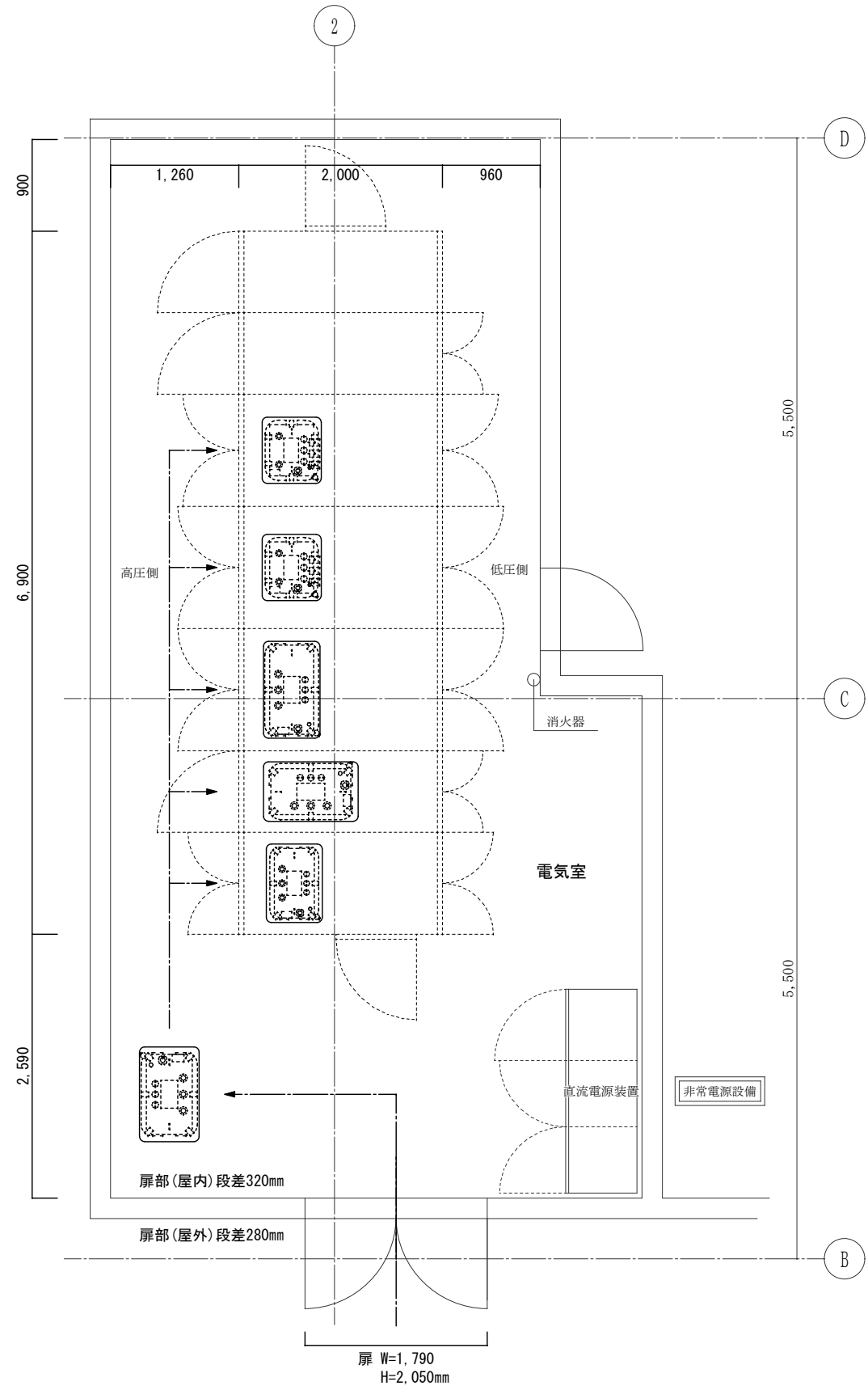
電気室 展開図 1/30



R階平面図 1/200

工事用搬出入口：地上約2.5m  
(揚重機で地上から屋上まで機材等搬出入)

- 高圧受電盤
- コンデンサー盤
- No. 1 低圧電灯盤
- No. 2 低圧電灯盤
- No. 1 低圧動力盤
- No. 2 低圧動力盤
- No. 3 低圧動力盤



電気室 平面図 1/30

